

提出 順番	No. 6	令和 元 年 11 月 25 日 午前・午後 10 時 55 分受領
----------	----------	---------------------------------------

令和元年 11 月 25 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 中橋 友子



## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
台風 19 号被害の教訓を生かし防災対策の強化と見直しを	<p>10 月 12 日に日本に上陸した台風 19 号は、関東、甲信、東北で記録的な大雨となり、その影響は 14 都県、390 市区町村に及び、堤防決壊 71 河川 140 か所、浸水面積 25,000 ヘクタール、死者行方不明者が 100 名を超える甚大な被害をもたらした。神奈川県箱根町では降り始めからの降水量が 1,000 ミリを超え観測史上初めての記録となっている。大型台風の連続上陸の要因は特定されていないものの、気象庁では南海の海水温度の上昇を一因とし、地球の温暖化が進みだすことにより台風が発達するエネルギーが蓄積され、大型化すると推定している。地球温暖化防止に向けては、「国連気候変動枠組条約締約国会議」が 21 世紀半ばまでに二酸化炭素排出量をゼロにする目標を掲げ達成を目指しているが、ヨーロッパ諸国で積極的な反面、日本やアメリカは消極的であり、早期に温暖化防止に向けて参加国の足並みが揃うことが期待されている。現状では温暖化防止までは遠く、日本全土に台風が上陸し猛威を振るう可能性は大きく残されている。さらに台風の進路が北に移動し北海道に上陸する可能性も大きくなってきている。</p> <p>幕別町は、直近では平成 28 年 8 月の台風で大きな被害を受け、復旧と防災・減災に力を入れてきたが、今回の台風 19 号の被害の実態を教訓に、今後も備えには万全を尽くし、防災・減災の対策を常に強化していくべきである。</p> <p>以下次の点を伺う。</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問の要旨
	<p>① 堤防、河川の治水対策  町内の河川は、札内川、十勝川、猿別川、途別川と国の直轄河川となっている。堤防破壊や越水、氾濫のない堤防整備や河川改修、床下げなどに万全の対策が取られているか、国や道に対する働きかけも含めて現状は。</p> <p>② 川幅の狭い支流は本流よりも決壊しやすいと指摘されている。支流に水位計を設置し、水位計を確認することは、避難行動に移る重要な判断材料になる。日常的に地域住民に水位計の数値を確認できるようにしていくことが避難を早め、救済に役立つことが実証されているが、幕別でも生かすべきではないか。</p> <p>③ 幕別町のハザードマップは 1000 年に一度の降雨を前提とする洪水浸水想定区域を定め、平成 29 年に更新されているが、降水量は何ミリを想定していたのか。台風 19 号に照らして見直す必要はないか。また「幕別町地域防災計画」や「防災のしおり」の見直しは必要ないか。</p> <p>④ 人権が守られ、国際基準に基づいた避難所の水準を目指す考えは。</p> <p>⑤ 今回の台風の犠牲者のうち、避難が遅れ車中で亡くなられた人も多数であった。命を守るための避難訓練の重要性が浮き彫りになっている。町が5か年計画で取り組んだ防災訓練は今年度が最終年となっている。これまでの防災訓練で特に障がい者、高齢者など要支援者の参加状況など総括と教訓は。今後は地震、水害など災害の種別や、冬季や夜間などの災害を想定した訓練を継続し、「防災が文化」として根付くまで実施すべきでは。</p>